

# 富谷小だより

渋谷区立

富谷小学校

(富小ホームページ) <http://home.h08.itscom.net/tomigaya/>

## 世界の和・輪・話、子供たちの和・輪・話

今年の夏休みの期間中、8月8日から24日までの17日間、中国北京で第29回オリンピック競技大会が開催されます。世界のアスリートたちが、競争・競合する場であるオリンピック。そのシンボルであるオリンピック旗は互いに重なり合う5つの輪からなり、5つの大陸の団結と世界中の競技者たちがオリンピック競技大会に集うことを表しています。

オリンピックが行われる夏休みだからこそ、その「わ」について考えてみたいと思います。

### 世界の和・輪・話

1896年、ギリシャのクーベルタンの提唱によって近代オリンピックがアテネで行われました。それから100年以上続く近代オリンピックの目的は、互いに重なり合う5つの輪のごとく、世界中の人々がスポーツを通して平和な世界を築いていこうということです。

今、この時でも世界のどこかで争いが起きています。内戦、民族紛争、そして地球温暖化など、一つの国だけでは解決できない問題が起きています。このような時だからこそ、地球という星に住む人々が一つとなって、平和な世界創りに努めていかなければなりません。そのひとつとしてのスポーツを通しての平和な世界創り。もちろん、そこには勝ち負けの勝負があります。でも、勝負が終われば、互いの健闘を讃え合い、友情の輪が広がります。世界各国のアスリートが集い、和やかな友情の輪の中で、話題となるのは、オリンピックでの勝負となった試合。クーベルタンが理想としたのはこのような「わ」が広がるオリンピックだったのではないのでしょうか。

今年のオリンピックやパラリンピックでも選手団の皆さんには、このような「わ」を是非広げてほしいものです。

### 富谷小での子供たちの和・輪・話

そして、世界の「わ」から富谷小へと「わ」の視点の移してみましょう。富谷っ子の皆さん、友達と仲良くしていますか。友達とトラブルやけんかがあっても、解決できましたか。仲直りできましたか。

副校長 伊藤 祥子

友達との和ができなくては、世界の人たちと仲良くすることは難しいのではないのでしょうか。332名の富谷っ子の仲間にはいろいろな国の友達があります。いろいろな考え方をもつ友達があります。様々な考えを出し合い、話し合いながら学び合っています。「みんなちがってみんないい」のです。違いを違いとして認め合えば、誰とでも仲良くなれます。友達との輪が広がります。

さて、水曜日の朝、読書タイムの時間です。ある学年では、ボランティアの保護者の方が英語で本を読んでもうくださいました。そこには、笑顔で一心に聴こうとする和やかな子供たちの輪があり、日本語だけではなく、各国の言葉の話がありました。次回は是非、母国語のスペイン語で聞かせたいとのこと。

スポーツだけでなく、世界への開かれた扉の「わ」が富谷小の中にもありました。

### 夏の出会いを大切に

さあ、いよいよ夏休みです。旅もよし、家族の一員として、自分の仕事・お手伝いをするのもよし。地域の公園・博物館めぐりをするもよし。

でも、友達と木陰でゆっくり話してみるだけで、まだ見ぬ国々や、日本各地の人々の文化・伝統・歴史・習慣を知ることができるかもしれません。

また、そのような視点でオリンピックやパラリンピックを見ることが夏休みの学びのひとつとなるかもしれません。

夏のひととき、よき出会いを大切に。

### 夏季休業中の安全管理へのご協力をお願い!

保護者の皆様には、来校に際し、常に来校証や防犯腕章を携帯していただきありがとうございます。夏季休業中、水泳指導・サマースクール・ワクワク学校・放課後クラブ等に児童が登校する機会が多くあります。児童も含めて保護者の皆様も来校の折には、是非、1階受付に声をかけていただき、学校・児童の安全管理にご協力いただければ幸いです。なお、校内改修工事にもご理解・ご協力をお願いいたします。